



古くから「一月往ぬる、二月逃げる、三月去る」と言われています。あっという間に平成21年度(2009年度)が終わろうとしています。

各市町、各職場におかれましては、来年度事業計画が煮詰まってきており、新規事業に思いを馳せ、ワクワクドキドキされているのではないのでしょうか。

次に紹介いたします「桜江大学」は、江津市教育委員会が今年度立ち上げた事業です。地域にいながら、大学の高度な知識を習得できるアカデミックな講座を目指しておられます。長年県民の皆様にご覧に親しまれてきた当センター主催の「しまね県民大学」は、平成20年度をもって終了しております。今、このように「しまね県民大学」に代わる新たな学習機会の場が、各市町によって立ち上げられていることを大変嬉しく思います。

それぞれの地において、地域住民がいつまでも学び続けたいと思える環境(人・地域)づくりを行っていくことは、社会教育に携わる者の共通の使命であり、願いでもあります。

今後も西部センターだよりを通して、各市町の取組み状況を紹介して参りたいと思います。



## 「桜江大学開校」

江津市教育委員会

江津市教育委員会では、昨年度より市内桜江町に「桜江大学」を開校しました。

島根県立大学のご協力により、同大学公開講座のメニューを中心とした講義を地元で受講できるのが特長です。昨年3月から3回開催し、桜江地域を中心に多くの“学生”のみなさんに“ご入学”いただきました。

昨年3月のプレ開催では、県立大学での公開講座で好評だった豊田有恒先生の講座「石見の文化資源をいかす」を開催しました。

また、桜江大学では、公開講座のメニューにはない“裏メニュー”をご提供できます。今年度は、公開講座では扱われていない“韓流”をテーマにした講義も実施しました。

3月8日開催予定の今年度第3回桜江大学のテーマは、近年見直されている「読書」。

桜江大学は市内外どなたでも受講できます。ちなみに、入学試験はありませんので、安心してご来場ください。



韓国の民族衣装に扮した  
魁生先生の「韓流講座」

### 第3回桜江大学 ~ご案内~

「絵本の世界と読み聞かせ」

講師：堀川 照代 教授(島根県立大学短期大学部 松江キャンパス)

会場：江津市コミュニティーセンター(桜江町)

日時：3月8日(月) 13:30~15:00

※「桜江大学」へのお問い合わせは、江津市教育委員会生涯学習課(Tel.0855-52-2501)まで

## しまね学習支援プログラム体験講座 の 研修報告

「しまね学習支援プログラム～乳幼児の健やかな成長のために～」(通称：親学プログラム)は、文部科学省が発行した『家庭教育手帳』を参考に、当センターが平成20年に作成した『親の学びを支援するための学習プログラム集』です。

公民館での子育て講座や保育所での保護者会などで活用しやすいように、[学習の一連の流れ][ワークシート][進行用のマニュアル]に加え、参考資料となるデータも添付しました。

今年度は、12月16日<江津会場>、1月13日<浜田会場>、1月15日<益田会場>の3会場で体験講座を実施し、53名のご参加をいただきました。



テーマ:コミュニケーション「子どもに伝えるのって難しい」



テーマ:しつけ「正しいしつけは子どもへの大切な贈り物」



テーマ:個性と夢「もし、子どもが〇〇で育ったら」



ふりかえりとわかちあい

### 受講者の声

◇楽しみながら伝えることの難しさを体験することができたのでよかったです。

◇最初は不安でしたが「来てよかった」「もう一度来たい」と思う実技講習でした。

◇参加型の学習は講義形式ではないので楽しめると思います。機会があれば実践したいです。

◇これからとても大切な学習だと思うので、保健福祉課等とも連携し、プログラムを推進していきたいです。

### 実践者からの報告!

平成18年度にセンター主催の「ファシリテーター養成講座」を修了された、三瓶公民館の押越主事さんは、昨年度からこの「しまね学習支援プログラム」を活用した学習会を実践しています。また今年度は大田市の公民館出前講座として位置づけ、積極的に出かけていらっしゃいます。その実践の様子を江津会場で報告していただきました。

詳しくは「しまねの社会教育だより」3月号(3月8日発送予定)をご覧ください。



大田市立三瓶公民館主事  
押越 幸子 さん

### ★こんな場で活用を・・・

4～5人の少人数から100人の大所帯まで、やり方次第で対応できます。保育所の保護者会、親子体験活動の裏番組、子育てサポーター養成研修などなど、機会があればぜひご活用ください。ご相談も承ります。

